屋外用ダミーカメラ

取扱説明書

RD-3308,RD-3309
RD-3310,RD-3407
RD-3408,RD-3409

この度は、弊社のダミーカメラをお買い上げ戴き、誠に有難うございます。正しく安全にお使い頂くため、ご使用の前にこの説明書必ずお読み下さい。また、お読みになった後は、いつでも見れる場所に保管して下さい。

目次

安全上のご注意 ---- 2

各同梱物と製品仕様 ---- 3

1:ハウジング分解とケーブル取付方法 ---- 4-5
(RD-3407,RD-3408,RD-3309,RD-3310)

2:ハウジング分解とケーブル取付方法 ---- 6-7
(RD-3409,RD-3308)

ブラケット組立方法 ---- 8

製品の特徴

- 外観に本物を使用

  本物のカメラハウジング、取付ブラケット(ステイ)、配線ケーブルを使用した屋外用ダミーカメラです。

- 気軽に設置が可能

  駐車場·事務所出入り口·店舗出入り口·一般家庭など、どこにでも設置可能です。

- 実際の防犯カメラとの組み合わせで、より効果を発揮

  実際に撮影ができるカメラと組み合わせて設置することが可能です。

安全上のご注意

この取扱説明書は使用者のためのマニュアルです。本マニュアルは製品の仕様及び名称、本製品の取扱い及び接続方法などに関する説明を主としています。

● 使用マニュアルの著作権は(株)アルコムにあります。
● 規格品以外の製品を使って発生された損傷と使用マニュアル使用方法を守らないで製品を損傷させた場合には当社では責任を負いませんので気を付けてください。
● 使用者が任意に製品を分解、機能または性能を変更する場合、または非正常的な方法によって製品に損傷が発生された場合、当社では責任を負いませんのでご注意ください。

⚠ 警　告	誤った取扱いをしたときに、人が死亡や重症等の重大な結果に結びつく可能性が大きい内容				
⚠ 注　意	誤った取扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容				
⃠	絶対にしないでください	⚠	警　告・注　意	❗	必ず、従ってください

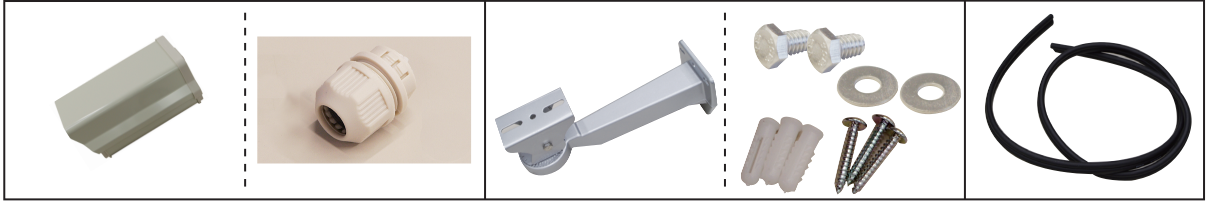
⚠ 警　告	
⃠ ⚠	発火や引火の可能性のある場所に設置しないでください。 ガスなどの充満した場所に設置すると、火災の原因となります。
⃠ ⚠	本機の分解、改造は絶対に行わないでください。 発熱して火災の原因となることがあります。
⃠ ⚠	濡れた手でカメラを触らないでください。 感電の原因となることがあります。
⚠	雷が鳴り出したら、本機ならびに同軸ケーブルには触れないでください。 感電の原因となります。
⚠ 注　意	
❗	本機を別の機器と接続する場合には、接続する機器の取扱説明書をお読みになり悪影響がないことを確認してください。
❗	指定された電源以外では使用しないでください。火災や感電の原因となります。
❗	指定された機器以外の接続は行わないでください。火災や感電の原因となります。

各同梱物と製品仕様

各パッケージの中には以下のものが入っておりますのでご確認ください。

【 RD-3407 】【 RD-3309 】ショートタイプ

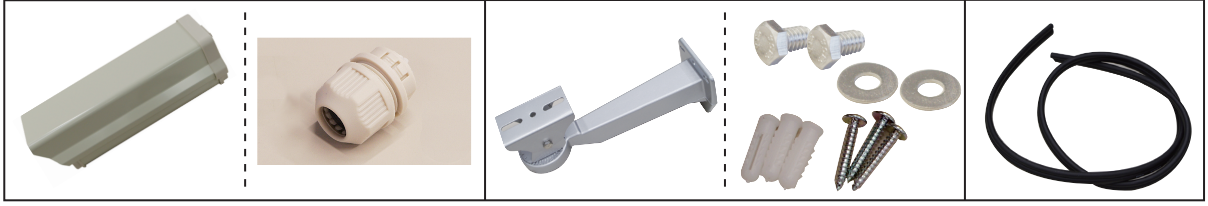
ハウジングケース（ダミーカメラ内蔵）	ケーブルカバー	ブラケット	ブラケット付属ネジ	ケーブル



製品仕様		
	素　材	アルミ
	サイズ	140（幅）×110（高）×280（奥行）mm
	前面ガラス窓	約 65（横）×74（縦）mm
	ハウジング色	アイボリー
	重　量	本体 約 1,320g / ブラケット 約 0.46Kg

【 RD-3408 】【 RD-3310 】ロングタイプ

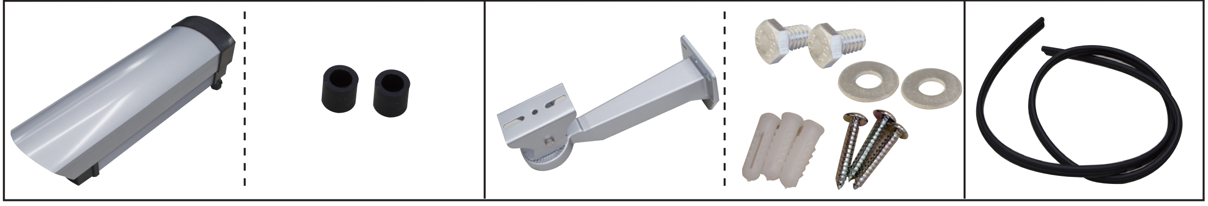
ハウジングケース（ダミーカメラ内蔵）	ケーブルカバー	ブラケット	ブラケット付属ネジ	ケーブル



製品仕様		
	サイズ	140（幅）×115（高）×373（奥行）mm
	前面ガラス窓	約 65（横）×74（縦）mm
	ハウジング色	アイボリー
	重　量	約 1,480g

【 RD-3409 】【 RD-3308 】

ハウジングケース（ダミーカメラ内蔵）	ケーブル用防水ゴム	ブラケット	ブラケット付属ネジ	ケーブル

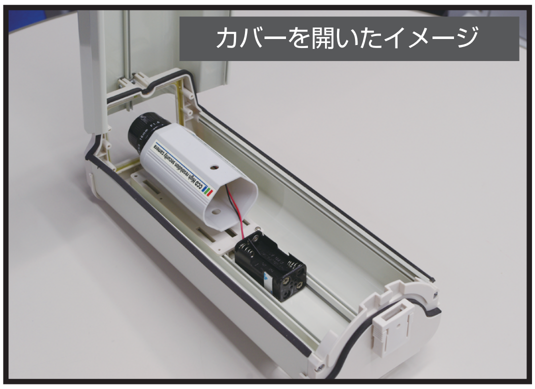


製品仕様		
	サイズ	105（幅）×115（高）×385（奥行）mm
	前面ガラス窓	約 63（横）×58（縦）mm
	ハウジング色	シルバー
	重　量	約 1,880g

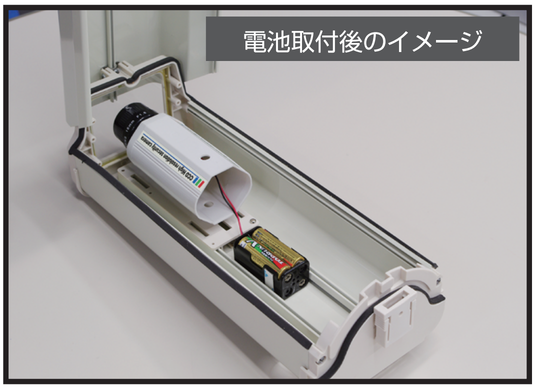
(!) 単三電池を別途ご購入して頂く必要があります。(RD-3407,RD-3408,RD-3409)

1: ハウジング分解とケーブル取付方法

対象製品：RD-3407,RD-3408,RD-3309,RD-3310



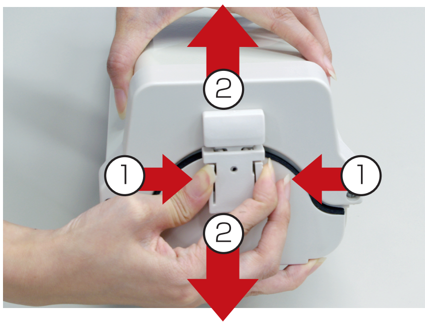
カバーを開いたイメージ



電池取付後のイメージ

[1] 本体の中に設置してあるダミーカメラに単三電池を取り付けます。(RD-3407,RD-3408のみ)

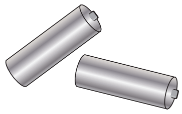
(1) 本体背面の①をつまみ、②のように上下にカバーを開きます。



(2) 単三電池を 4 本取り付けます。

※この作業に必要なもの

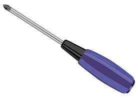
単三電池 x 4本

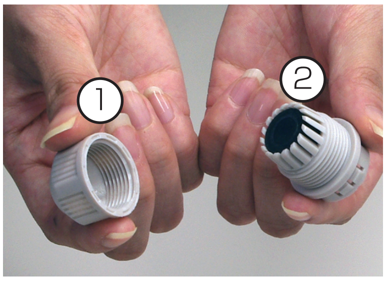


ケーブル装着後のイメージ

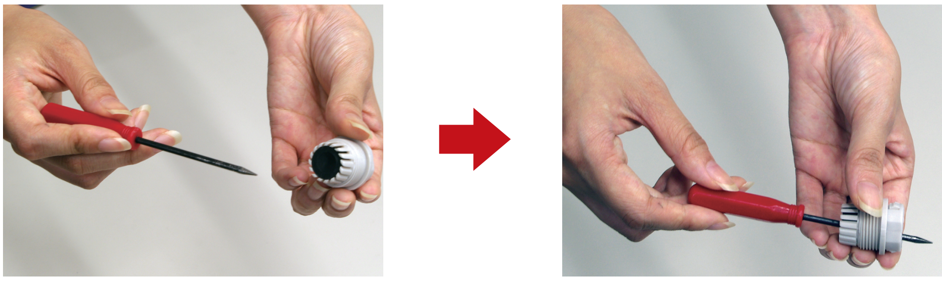
[2] ケーブルを本体に取り付けます。

※この作業に必要なもの

ケーブルカバー	ケーブル	ドライバー
		



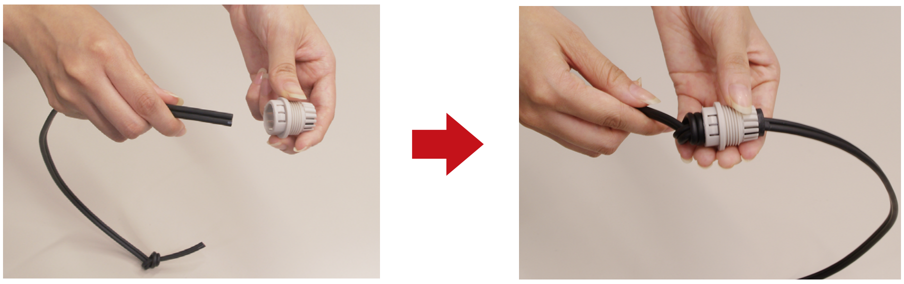
(1) 付属のケーブルカバーを緩め 2 つに分けます。



(2) ドライバーを使いケーブルの太さの穴を開けます。

ケーブルカバー②とケーブルを繋げます。

(3) 付属のケーブルに結び目を作ります。



(4) (1) で 2 つに分けたケーブルカバー②にケーブルを通します。

本体とケーブルを組み合わせます。

(5) ハウジングの底面を上にします。

(6) ハウジングの底面にあるケーブル用の穴にはめ込みます。

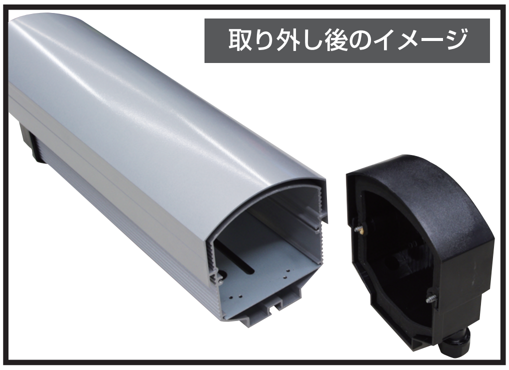
(7) もう 1 つのケーブルカバーをケーブルに通します。

(8) ケーブルカバーを閉めます。

(9) 完 成

2: ハウジング分解とケーブル取付方法

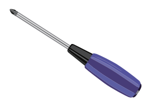
対象製品：RD-3409,RD-3308



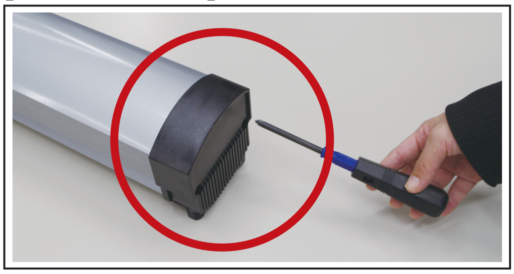
[1] 本体背面の２箇所のネジをドライバーで
外し、本体とカバーに分解します。

※この作業に必要なもの

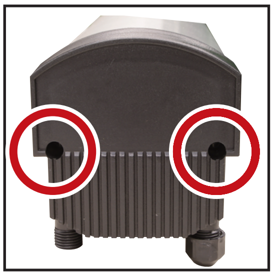
ドライバー

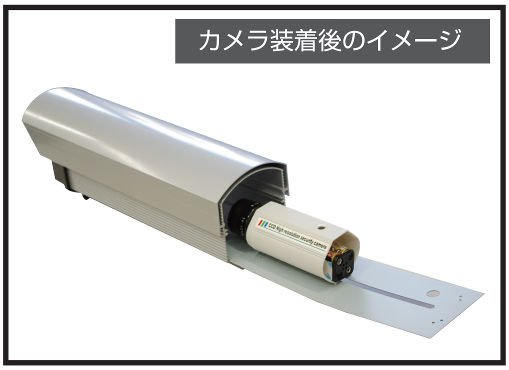


【取り外し箇所】



拡大

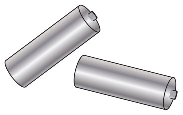




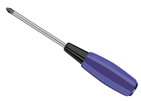
[2] 本体の中に設置してあるダミーカメラに
単三電池を取り付けます。(RD-3409 のみ)

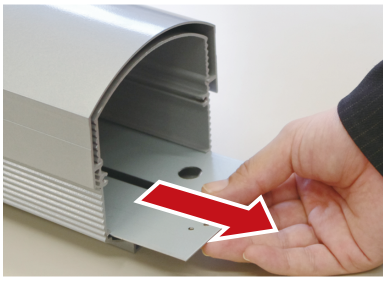
※この作業に必要なもの

単三電池 x 4本

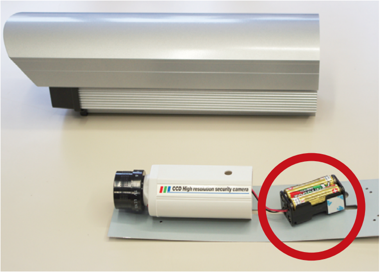


ドライバー

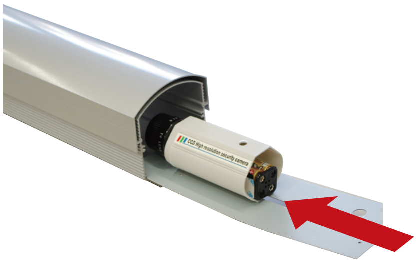




(1) 本体の中にダミーカメラを
設置した鉄板を手前に引出します。



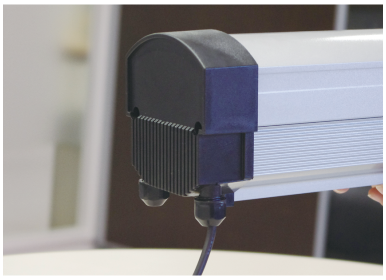
(2) ダミーカメラに電池を取り
付けます。



(3) 電池を取り付けたダミーカメ
ラを本体の中に戻します。

(4) ケーブルを取り付けた
カバーを本体に取り付けます。

(5) ドライバーでネジを固定
します。



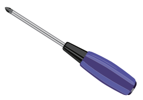
(6) 完 成

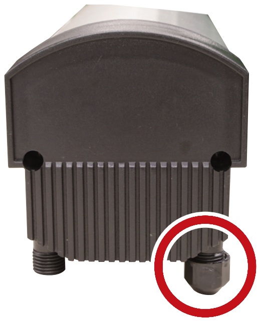
ケーブル装着後のイメージ

[3] ケーブルを本体に取り付けます。

※ケーブルは左右どちらでも取り付けることが可能です。

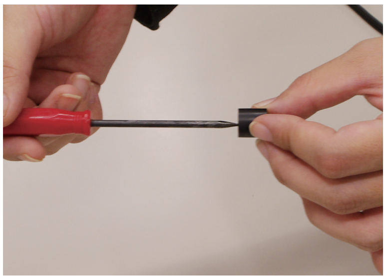
※この作業に必要なもの

ケーブル用防水ゴム	ドライバー
	

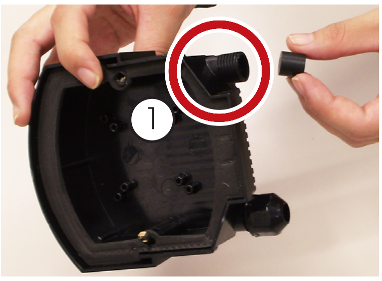


(1) 本体のカバーにネジが付いているので、このネジを回して外します。

※左右どちらでも可能です。



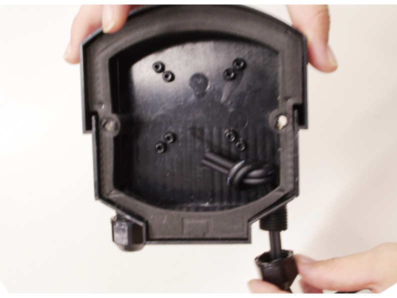
(2) 付属のケーブル用防水ゴムを用意し、キリなどを使ってケーブルの太さの穴をあけます。



(3) 穴を開けた付属のケーブル用防水ゴムを本体カバーの①に装着します。

(4) 付属のケーブルに結び目を作ります。

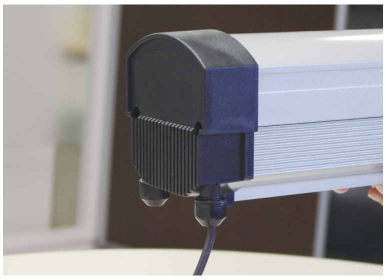
(5) 本体カバーの内側からケーブルを通します。



(6) ケーブルにネジを通した後、元の位置に回して取り付けます。

(7) ケーブルを取り付けたカバーを本体に取り付けます。

(8) ドライバーでネジを固定します。



(9) 完 成

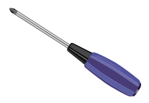
ブラケット組立方法

対象製品：RD-3407,RD-3408,RD-3309,RD-3310,RD-3409,RD-3308

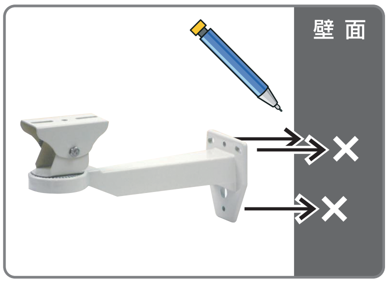
[1] 本体に付属のブラケットを組み立てます。

※この作業に必要なもの

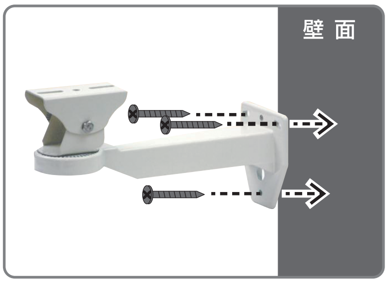
ドライバー



付属品：取付ネジ

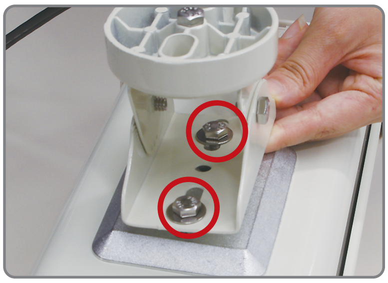


(1) 設置場所に印をつけ、ネジ位置を決めます。



(2) 付属のブラケットをネジで壁面へ固定します。
※壁面がコンクリートの場合はネジ止めの前に付属のアンカーボルトを壁面に打ち込んでください。

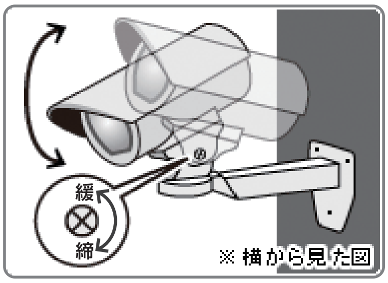
(3) ブラケットに本体の底面を設置し、本体とブラケットのネジ穴部分を合わせます。



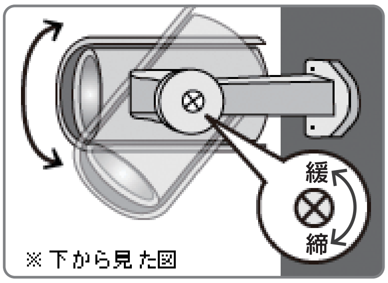
(4)2点留めでハウジング本体とブラケットを固定します。

(5) 取り付け完成
※配線ケーブルは実際に配線されているように処理します。

[2] カメラの向きの調整。



(1) ブラケット両横のネジを緩めることで、上下 (縦) 方向への首振りが可能です。



(2) ブラケット底面のネジを緩めることで、左右 (横) 方向への首振りが可能です。